

強く 正しく 優しく

平成 30 年 6 月 19 日

立花中だより

校長 尾知山光郎

1 年生が西武庫公園まで歩行訓練、校内で自転車安全教室

1 年生は、4 月 17 日（火）に西武庫公園まで歩行する集団行動訓練を行う校外学習に行きました。また、19 日（木）には、生活安全課と兵庫県警尼崎北署の協力により、学校で自転車安全教室（講義と実技）を行いました。いずれも、安全に生活する力を身に付けることにつながる、集団や社会における規範意識の向上を図る行事です。中学生になったばかりの 1 年生は、視野が狭く、判断が未熟で自分本位になりがちで、事故や事件など他者とのトラブルも頻繁に発生します。尼崎市立小中学校では、教育委員会の指導の下、「道徳」授業の改善、「生命尊重の精神」と「規範意識」に重点をおいた「こころの教育」を進めています。中学校の授業や学級等での秩序が保たれ、1900 年代に比べ、生徒指導上の問題行動が大きく減り、学力が全国水準程度まで高まってきたことがその成果です。本校も例外ではありません。

3 年生が沖縄への修学旅行

4 月 21 日（土）～23 日（月）の 3 日間、3 年生が沖縄へ修学旅行に行きました。初日に、平和祈念公園での立中生平和宣言やピースメッセージの奉納、ガマの見学など平和学習に取り組みました。その後、北半島地区（古宇利・屋我地・今帰仁・羽地）での民家での現地の産業の体験活動に解散し、その日は各民家で宿泊しました。二日目には、午前から昼食まで民家で過ごした後、集合し、国頭郡本部町のホテルに移動し、体験活動に臨みました。あいにくの雷雨で、マリンスポーツ体験等が行えず、屋内で琉球地方の伝統的な民芸品等を創作する活動のみとなりました。この日はホテルに宿泊し、学年全員で思い出の残る夜を過ごしました。三日目には、バス移動で嘉手納空軍基地や首里城（世界文化遺産）を見学した後、那覇市中心部（国際通り）で沖縄の経済を支える観光産業の体験活動を行い、帰途に着きました。内容の濃い三日間の旅で、大きな事故はありませんでしたが、体調を崩し計画外で行動せざるを得ない生徒が数名いました。

家庭訪問・オープンスクール・学年懇談会・PTA 総会

5 月 7 日（月）から 1 週間、家庭訪問を行いました。生徒をより良く理解し、生徒指導に役立つように各家庭を担任等が訪問しました。保護者の皆様には、お時間を割いていただき、ありがとうございました。

翌週 14 日（月）からオープンスクールとして、授業等を公開しました。17 日（木）の午後には、道徳の授業後、学年ごとに懇談会を行いました。さらにその後、PTA 総会が開かれました。たくさんの方々に来校していただき、立花中の教育活動・生徒の様子をご覧いただきました。

PTA 総会では、大坂智也会長が再選され、新しいメンバーを含めた平成 30 年度執行部の活動が始まりました。PTA の一員である教職員一人ひとりを紹介しました。

第 72 回体育大会 ～踏み出せ 新しい一歩～

6 月 9 日（土）、前日の降雨のため、会場準備を当日朝に行わざるを得ず、第 72 回体育大会を 1 時間遅れで 10 時から行いました。生徒会の今年度スローガン「踏み出せ 新しい一歩」を身体活動によって表現しようと生徒が全力を出しました。立花中自慢の全校生徒の入場行進とラジオ体操、各学年の趣向を凝らした学年競技、個人が参加し学級の成績に貢献する競技、フィナーレとなる 3 年生マッスゲーム等、見所満載の大会になり、普段は運動習慣の少ない生徒も力を込めて演技・競技に取り組みました。

熱中症対策として、全校生徒が「立花中帽子」を観覧・応援中や役員としての活動中に着用するという「新しい一歩」を踏み出しましたが、前日とは余りにも異なる高温多湿の晴天の下、気分不良等を訴える生徒が、特に午後クラブ行進後に増えました。来年度に繰り返さないよう、原因を究明し、PTA と連携して対策を立てていく必要があるという課題が明らかになりました。

全国体力・運動能力調査の結果から

平成 29 年度中に 2 年生（現 3 年生）で測定した全国体力・運動能力調査の結果をみますと、全国平均と比較した際の立中生の特徴・傾向が次のとおり表れています。

体格—男女とも平均体重がやや軽い。女子の「やせ」（2 倍以上）と「中等度肥満」（約 1.5 倍）が多い。実技—男子は、体力合計平均点が低く、総合評価高得点者層（A・B）が少ない。

特に、長座体前屈・反復横跳び・20m シャトルラン・立ち幅跳び等の得点が低い。

女子は、体力合計点が全国平均に近い。上体おこし・反復横跳び・立ち幅跳びでは上回る。握力・長座体前屈・20m シャトルランでは低い。

習慣—一週間の総運動時間については、18～26 時間の男子、20～25 時間・3 時間未満の女子が多い。

睡眠時間が 8 時間以上の男子・平日に 5 時間以上画面を見る男子が多い（ともに約 1.5 倍）。

市民スポーツ祭での表彰

4 月から 5 月にかけて各運動部が出場した市民スポーツ祭で、以下の部・生徒が表彰されました。

優勝 陸上男子 800m 嘉勢悠夏 女子走幅跳 中田優希
準優勝 男子バスケットボール部 陸上男子 400m 嘉勢悠夏 男子 800m・3000m 山下慶馬
3 位 女子バスケットボール部 陸上女子 200m 中田優希 女子 100mH 播磨和佳
4 位 陸上男子総合 男子 800m 榎谷佳生

学力向上アクションプラン

「学力向上アクションプラン」を策定し、様々な取組を計画しています。概要は次のとおりです。
課題—基礎・基本の定着が必要（過去の市全国学力・学習状況調査小 6 国語・算数等結果から）
目標—学力調査正答率の向上・正答率 20%未満者 10%以下への減少、家庭学習時間増加等
取組—【授業力向上】教職員の校内外での研修・研究活動、国語や数学等での同室複数指導等
【学習習慣定着】朝学習、放課後・夏休み自主学習支援、学習計画・記録作成、英語検定等
【その他】読書力向上（図書館活性化）、校長講話の振り返り、放課後支援学習等
家庭・地域との連携—プランの広報（説明）、図書・学習支援ボランティアの活用、地域施設の活用
校種間連携—健全育成活動、小学校段階の学力把握、外国語等教科指導合同研究、高校等説明会参加